

第1学年 国語科 「はたらくのりものカードをつくろう」 (全14時間)
「いろいろな らね」(東京書籍・1年下)

指導のねらい

- ・自分の知りたいことや興味をもったことに関する情報を得るために、必要なことを文章から見付けながら読む。
- ・「はたらくのりものカード」を作成するために、働く乗り物について説明した本や文章を、題名、図や写真などに着目して選んで読む。

単元の実際

乗る本や乗り物の「はたらくのりものカード」をつくる

第1次 学習のねらいを知り、見通しをもつ。

① 単元の学習課題をつかみ、見通しをもつ。

- ◇乗り物の写真や指導者のモデルを見て、自分も「はたらくのりものカード」をつくるという課題をつかみ、学習の見通しを持つ。
- ・生活科で学習した芋ほりを想起させ、畑を耕す仕事をしたトラクタの写真とカードを提示することにより、児童に、本を読んで、「はたらくのりものカード」をつくるというゴールイメージをもたせる。

第2次 教材文「いろいろならね」の学習を通して、説明されている観点をつかみ、その読み取り方を身に付ける。

②～⑩ 4つの船の「やく目」「つくり」「できること」を読み取り、カードにまとめる。

- ◇説明されている船の順番と、それぞれの船について説明されている部分を確認する。
- ◇客船について「やく目」「つくり」「できること」の順につかみ、客船カードを作る。
- ◇フェリーボートについて「やく目」「つくり」「できること」の順につかみ、フェリーボートカードを作成する。
- ・「やく目」「つくり」「できること」については、教科書に観点別に色分けして線を引かせる。
- ・「やく目」は「～のための」、「つくり」は「あります」「つんでいます」、「できること」は「～します(できます)」という言葉に着目させる。
- ・「やく目」「つくり」「できること」を読み取るためのヒントとなる言葉はその観点別に色分けしたカードに書かせ「はっけんカード」とし、その後の読み取りの手立てとさせる。
- ・読み取った内容は観点別にワークシートに記述させ、それを基にカードを作らせる。
- ◇漁船について「やく目」「つくり」「できること」を読み取り、書かれている順序をつかみ、漁船カードを作る。
- ◇消防艇について「やく目」「つくり」「できること」を読み取り、書かれていることを順序をつかみ、消防艇カードを作る。
- ・観点別に色分けした「はっけんカード」を使って読み取らせる。
- ・書かれている事柄の順序をつかませるために、ワークシートの内容だけでなく観点も児童に書かせる。

第3次 いろいろな乗り物の本を読み、カードを作成する。

⑪～⑬ 働く乗り物の本を読み、「はたらくのりものカード」を作る。

2ページ参照

- ◇乗り物の本を読んで、紹介したい乗り物を決める。
- ・生活と学習が結び付くように、児童にとって身近な乗り物の中から紹介したいものを選ぶ。
- ◇見つけた順に観点別に線を引きワークシートに書き、「はたらくのりものカード」を作る。
- ・「はっけんカード」を活用しながら色分けして線を引き、ワークシートにまとめさせる。
- ・同じ乗り物を選んだ児童でペアをつくり、書いている内容を確認させ、カードにまとめさせる。

⑭ 出来上がったカードを用いて自分の選んだ乗り物を紹介し合い、学習の振り返りをする。

- ◇出来上がったカードを用いて自分の選んだ乗り物を紹介し合い、学習の振り返りをする。
- ・異なる乗り物を選んだ児童でグループを作らせる。
- ・単元の学習を、できるようになったこと、楽しかったこと、これからやってみたいことの3観点で振り返らせる。

◇ 主体的・対話的で学びの過程を実現する工夫

⑫ 働く乗り物の本を読み、「はたらくのりものカード」を作る。

授業の実際

☆本時の学習課題とめあてをつかむ。

◇本時の学習課題とめあてを確認する。[全体]

- ・学習課題 はたらくのりものカードにかくことを見つけよう。
- ・学習のめあて えらんだのりものの「やく目」「つくり」「できること」にせんをひくことができる。見つけたことをワークシートにまとめることができる。

☆自分の選んだ乗り物の本から必要なことを読み取り、ワークシートに書く。

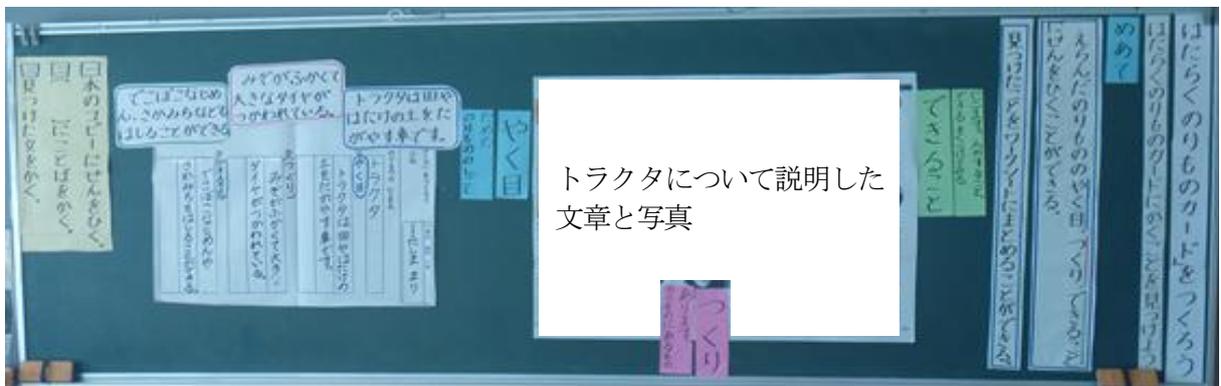
◇「やく目」「つくり」「できること」の見つけ方を確認する。[全体]

- ・指導者が実際に線を引いて本時の活動のモデルを示す。
- ◇文章から「やく目」「つくり」「できること」を見付け、線を引く。[個人]
- ・「はっけんカード」を活用しながら色分けして線を引く、ワークシートにまとめさせる。



◇観点ごとに、ワークシートに書く。[個人]

- ・ワークシートに「やく目」「つくり」「できること」の順に書かせる。



◇ワークシートに書いた内容が合っているか確かめる。[ペア]

- ・同じ乗り物を選んだ児童でペアをつくり、書いている内容を確認させる。

◇乗り物ごとに、代表の児童が発表する。[全体]

- ・教材提示装置を用いて児童のワークシートを提示する。

☆本時の学習を振り返る。

◇本時のめあてができたかどうかを確認する。

児童が作成した「はたらくのりものカード」

